

第 編 数値目標

施策の方向	目標項目	基準値 (年度)	目標値 (年度)
1 妊娠・出産の支援			
1 妊娠・出産期における支援			
-	妊産婦死亡数	0人 (H29)	0人 (毎年)
2 不妊治療対策の充実			
-	不妊治療費助成組数	-	-
2 子どもや子育て家庭への支援			
1 子どもの成長に応じた支援			
1 すべての子育て家庭を対象とした子育て支援サービスの充実	こども家庭センター設置市町数	0市町 (R4)	7市町 (R6)
2 幼児期の教育・保育の充実	保育所待機児童数	70人 (R1)	0人 (毎年)
	一時預かり実施施設数	482箇所 (H30)	490か所 (R6)
	病児・病後児保育実施施設数	40箇所 (H30)	45か所 (R6)
	認定こども園の設置数	154か所 (H30)	177か所 (R6)
3 安全安心な放課後の居場所づくり	放課後児童クラブの設置数	447か所 (H30)	460か所 (R6)
	子どもたちにとって豊かで有意義な環境づくりに機能していると指導者・関係者が自己評価する「地域子ども教室」の割合	98.5% (H30)	100% (R5)
4 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備	児童生徒の不読者率（1か月に本を1冊も読まなかった者の割合）	(小) 0.1% (H30)	(小) 1% 以下を維持 (毎年)
		(中) 0.1% (H30)	(中) 1% 以下を維持 (毎年)
		(高) 11.9% (H30)	(高) 12% 以下を維持 (毎年)
	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力テスト結果が全国平均と同レベル（-）もしくは上回る（ ）種目	17種目 (H30)	34（全）種目 (R5)
	「体育の授業で運動のやり方やコツがわかった」児童生徒の割合	90.6% (H30)	90%以上を維持 (毎年)
	「体育の授業が楽しい」という児童生徒の割合	90.9% (H30)	95%以上 (R5)
	私立幼稚園・私立保育所・幼保連携型認定こども園の耐震化率	89% (R1)	100% (R6)
私立小・中・高等学校の耐震化率	85.8% (R1)	97% (R6)	
5 未来の親・未来を担う人材の育成	県内高校生の県内就職率	61.1% (H30)	67.5% (R6)
	子ども・若者総合相談センターにおける支援機関とのマッチング割合	71.1% (H30)	70%以上を維持 (毎年)
	障害福祉サービス事業所で福祉的就労をしている障害者の平均工賃月額	17,664円 (R1)	21,000円 (R6)
6 子育てにかかる経済的支援	-	-	-

施策の方向		目標項目	基準値 (年度)	目標値 (年度)
2 子どもの健やかな育ちへの支援				
1	乳幼児の事故の防止	保育施設等における死亡事故発生件数	0件 (H30)	0件 (毎年)
2	小児保健医療等の充実	-	-	-
3	思春期保健対策の充実	命の尊さや家庭生活・家族の大切さなど、自分の将来を考えさせる教育を充実させる研修会の理解度	97% (R1)	97%以上 (毎年)
		教職員等に対する薬物乱用防止教育に関する研修会参加人数	260人 (H30)	260人以上を維持 (毎年)
4	食育の推進	校内に食育推進を位置づけている学校の割合	78.1% (H29)	100% (R5)
3 家庭・地域・学校等の連携による子どもの育成				
1	家庭教育への支援の充実	「ながさきファミリープログラム」を地域で実施する市町の数	19市町 (H30)	21市町 (R5)
		ながさきファミリープログラムの参加者の満足度	90% (H30)	90%以上を維持 (毎年)
2	地域の教育力・養育力の向上	少年水産教室等の実施件数	95回 (H30)	100回 (毎年)
		長崎県美術館のスクールプログラム利用団体数(県内分)	283団体 (H26~30平均)	290団体 (毎年)
		長崎歴史文化博物館の学校向けプログラム参加団体数(県内分)	221団体 (H26~30平均)	230団体 (毎年)
		人権意識を持って生活していると思う人の割合	78.7% (R2)	83% (R6)
3 仕事と生活が調和する社会の実現				
1 仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し				
1	仕事と生活の調和の実現に向けた広報・啓発	生活時間の配分について、仕事の時間・家族との時間・個人の時間のバランスを優先する人の割合	31.2% (H30)	35% (R6)
2	企業における取組の推進	ワーク・ライフ・バランスに取り組んでいる企業の割合	75.3% (H30)	86% (R6)
2 仕事と子育ての両立のための基盤整備				
-	-	放課後児童クラブ待機児童数	53人 (H30)	0人 (毎年)
3 結婚、妊娠・出産、子育ての希望が叶う社会の実現				
-	-	結婚支援事業による成婚数	65組 (H30)	150組 (毎年)
4 きめ細かな対応が必要な子どもと親への支援				
1 いじめ・不登校、児童虐待防止対策等の推進				
1	いじめ・不登校対策	スクールカウンセラーの配置校数	280校 (H30)	300校 (R5)
2	児童虐待防止対策の充実	-	-	-
3	社会的養護体制の充実	社会的養護における里親等への委託措置率	16.1% (H31)	29.9% (R6)
		里親支援専門相談員の配置数	7施設 (H31)	10施設 (R6)
		児童養護施設、乳児院等のリーダー職員及び基幹的職員養成のための資質向上研修受講者数(累計)	120人 (H27~30累計)	120人以上 (R1~R4累計)
4	非行少年の立ち直り支援	-	-	-
2 障害児施策の充実				
1	障害のある子どもと親への支援	公立の幼・小・中・高等学校における個別の教育支援計画作成率	93.6% (R1)	95%以上 (R6)
2	発達障害のある子どもと親への支援	ペアレント・プログラム支援者数	14人 (R1)	24人 (R3~R6)(毎年)

施策の方向	目標項目	基準値 (年度)	目標値 (年度)
3 ひとり親家庭等の自立支援の推進			
1 相談・情報提供の強化	-	-	-
2 子育て・生活支援の充実	生活支援講習会・情報交換事業参加人数	654人 (H30)	672人 (毎年)
3 就労支援の推進	ひとり親家庭の父母の就職者数(累計) 下段<>内は県事業分の単年度実績及び 目標人数	3,213人 (H26~30累計) <123人> <H30>	3,300人 (R2~R6) <100人> <毎年>
4 養育費確保の推進	-	-	-
5 経済的支援の充実	-	-	-
6 市町・関係機関との連携及び協働	-	-	-
4 子どもの貧困対策			
-	「長崎県子どもの貧困対策推進計画」に記載		
5 安全・安心な子育ての環境づくり			
1 子どもを取り巻く有害環境対策の推進			
-	携帯電話所持の児童・生徒のフィルタリング利用率	63% (R1)	75%(80%) (R5(R7))
2 子ども等の安全の確保			
1 子どもの交通安全を確保するための活動の推進	-	-	-
2 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進	-	-	-
3 被害を受けた子どもへの支援	-	-	-
3 子育てを支援する生活環境の整備			
1 良質な住宅の確保	県営住宅におけるバリアフリー化率	54.3% (R1)	59.8% (R6)
2 良質な居住環境の確保	子育て世帯が安心して子どもを育てることのできる居住環境を支援する市町数(累計)	- (R3)	21市町 (R6)
3 安全な道路交通環境の整備	通学路の歩道等の整備延長	0.0km (R2)	10.0km (R6)
4 安心して外出できる環境の整備	福祉のまちづくり条例施行事業に基づくバリアフリー化施設数	5,761施設 (H30)	6,826施設 (R6)
5 安全・安心まちづくりの推進	-	-	-
6 県民総ぐるみの子育て支援			
1 社会全体で子育てを応援する機運の醸成			
-	「ながさき子育て応援の店」協賛店舗の登録件数	1,263件 (R3)	2,600件 (R6)
2 ココロねっこ運動の推進			
-	ココロねっこ指導員等による講習会の受講者数	22,726名 (H30)	23,000名 (R6)
-	ココロねっこ運動登録団体数(累計)	5,953団体 (H30)	6,460団体 (R6)
3 家庭の日の普及			
-	家庭の日ワークショップの参加者数	368人 (R1)	400人 (R6)
7 子どもの心と命を守るための取組			
1 関係機関の連携強化			
-	児童虐待防止対策を担う市町職員の資質向上のための研修受講者数	26人 (H30)	26人以上 (毎年)
-	要保護児童対策地域協議会の設置等による市町の相談体制強化に向けた支援の実施	20市町 (H30)	21市町 (R6)
2 特別な配慮が必要な子どもへの支援			
-	5歳児健診実施市町数	16市町 (H30)	21市町 (R4)
-	児童・青年期精神医学専門医の養成	25名 (H31)	54名 (R5)